

大村プール2年目へ

大村市から新たに水泳プログラムが始まり、1年が経過しました。最初は右も左もわからない状態でのスタートでしたが、スペシャルオリンピックス日本・長崎の事務局の方々や、すでに活動されている各プログラムのファミリーの方々のご協力のもと無事に活動を進めることができました。

大村ファミリーの多くは虹の原特別支援学校の在校生・保護者ということもあり、スムーズな活動運営を行えたことも良かったですし、今の和気あいあいとした空気づくりにもつながっていると思います。



昨年6月に開催された水泳大会には、たくさんのボランティアの方々のご協力もあり、初めての大会も安心して参加することができました。表彰とメダル獲得が今後の励みに繋がると実感しました。

最初は水に顔つけも出来ず、浮くのが楽しかったただけですが、ゴーグルを装着するとすんなり潜ることが出来ました。歩くことが好きでしたが、バタ足を覚えて前に進むことも出来ました。少しずつですが、水泳にも興味を持って取り組んでいます。今後もスポーツを通じて様々な経験をし、より良い成長を期待しています。

2年目の成長も楽しみですが、より多くの仲間づくりにも頑張りたいです。そのためにも、一人ひとりが居心地の良い環境を整えていけたらと思います。

長田 宏史

この春、卒業しました！



この春、附属特別支援学校を大号泣の中、卒業しました。卒業の淋しさを、卒業生同士で分かち合い、合い言葉は、“卒業しないといけない現実を受け入れよう”というもの。ステキな仲間と出逢えた素晴らしい学生時代でした。そして、4月から社会人1年生です。人生本番。きっと、ここからが長いですね。



新しい職場で、まだまだ覚えられないといけないことだらけの

ようですが、接客のプロをめざすので、常に笑顔で仕事をすることにしているそうです。職場にはS0の先輩方もいて、心強いとも言っています。

皆さん、ハートセンターに来ることがあれば、どうぞお昼ご飯は、1階レストランあいるびに一度食べに来てください。フレッシュな笑顔に出逢えますよ。

(注) 土曜日は、第3土曜日のみ営業です。

(笹本 愛結 母)



義務教育終了 中学部から高等部に進学しました！

長崎県立鶴南特別支援学校時津分校



今夏、アスリート4年目を迎える我が家の長男は、県立鶴南特別支援学校時津分校高等部へ進学しました。

時津分校は、平成18年に県立盲学校の敷地内に分教室として開設され、平成29年度には高等部第1回生となる3名の門出をお祝いしました。新年度、盲学校の増築による時津分校の就学環境が広がり、高等部だけでも38名の学生が在籍しています。卒後の余暇活動につながるバドミントン同好会も発足し、陸上部に続く放課後の活動も盛んな支援学校に成長中です。

全学による秋の文化祭、スマイルフェスタのバザーには、地域の皆様もたくさんいらっしゃいます。

中学部、高等部の学生による実習製作の品々たくさん並びますよ。今年は、11月18日(日)、コーチ、アスリート、ファミリーの皆様、是非、お越しくださいませ♪

(一瀬 拓人 母)



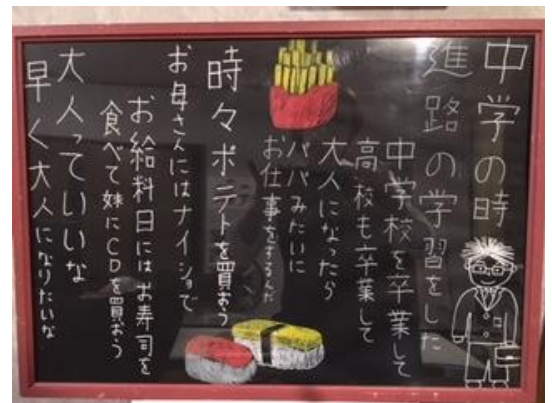
社会人一年生になりました



県立鶴南特別支援学校を卒業後、長崎能力開発センターで二年間の職業訓練と宿泊型自立訓練を受け、3月に無事卒業することができました。

その間スペシャルオリンピックスの活動はお休みさせていただきましたが、4月から陸上を再開してがんばっています！

息子は今年20歳になり、現在は車椅子の洗浄やメンテナンスを扱う事業所で仕事をさせていただいています。マイペースでこだわりの強さは相変わらずで、親としてまだまだ心配は絶えませんが、福祉の場所とはいえ賃金をいただく以上は就労の場所と意識してしっかり頑張ってもらいたいと願っています。



(高等部1年頃の作品)

みなさん、どこかで見かけたら声をかけて頂けると嬉しいです♪ (山下 茂雄 母)



佐世保水泳・サンキューパーティーをしました！

5月6日(日)に佐世保支部水泳プログラムはサンキューパーティーを開催しました。

いつもの練習後に、15:00から温水プール2階で、コーチ2名とアスリート12名、父兄10名の総勢24名が、日頃、お世話になっているコーチに感謝を込めてのお礼を伝えました。



小川コーチからは、地区大会の激励もいただきました。

(佐世保水泳コーチ 内野 勇次)



長崎バドミントン



☆お世話になった学生さんからひとこと感想をいただきました☆

医学部4年 S.Eさん

バドミントン初心者の方にとって、バドミントンボランティアは、大学生活の思い出になるほど良い経験でした。

スポーツを通して人間関係ができていくことの素晴らしさを感じ本当にこの活動に参加して良かったなと思います。

教育学部4年 O.Yさん

約3年間、SOに参加させてもらいました。

アスリート・ボランティアの皆さんからいつも元気をもらい、来るたびにホットできる場所でした。本当にありがとうございました。

活水大学4年生 U.Nさん

障害があってもなくてもスポーツを楽しむ気持ちは皆同じだとSOを通して学びました。ここで過ごした経験や感じた気持ちを大切にしていきたいと思います。

卒業生の皆さん お世話になりました！



カラオケに行きました！



『楽しかったサンキューパーティー』3月4日・通常の練習に汗した後、日頃ご指導頂いているコーチの方々と、アスリートと仲間の様に接してくださっている学生ボランティアさんと共に、昼食のお弁当とお菓子を食べた後、感謝と親睦を兼ねて総勢17名で初カラオケへ♪

カラオケ！



ボランティアさんとアスリートの七色の声、上手すぎるコーチ陣、あっという間の3時間でした。

楽しかったね！盛り上がったね！満足の日でした。

「たまには良いよね～」とファミリーの声…でした。



市民プール&ハートセンター コーチ紹介



【氏 名】 まつお ただのぶ 松尾 忠信 コーチ

【生年月日】 1939年6月8日 (78歳)

〈SO に関わったいきさつ〉

・ダウン症で生まれた孫に関わる中、知的障害とスポーツに興味を持った頃、細川名誉理事長が SON・長崎設立のため来崎され、その会合に出席したことがきっかけです。

〈私の抱負〉

・療育手帳を持った人でスポーツを楽しんでいる人たちは、ほんの僅かです。地域的にも偏っています。県内満遍なく SO の組織を作るのが私の夢です。



サンキューパーティーで「はい！ちーず♪」



【氏 名】 つかはら あけみ 塚原 明美 コーチ

【生年月日】 5月17日

〈得意種目は〉

・背泳 (…なので飛び込みが苦手かも！?)

〈SO に関わったきっかけ〉

・水泳連盟役員で一緒にいた野口先生に声をかけていただき参加しました。

〈水泳との関わりは〉

・幼いころから長崎スイミングクラブで泳ぎ、選手コースを経て、その後 コーチをしていました。

〈コーチからひとこと〉

・月2回の練習ですが、皆さんの笑顔で私の方が元気をもらえているので毎回、練習が楽しみです(^_^)/

アスリーの職場紹介

【社会福祉法人南高愛隣会 長崎事業ブロック】

3つのサービスメニュー

1) 相談事業

障がい者相談支援事業所ぴーぷる

長崎市岩屋町 23-13 富吉ビル 201

TEL 095-894-9611

2) 生活支援（夜間の支援を行います）

グループホーム・ケアホーム群 長崎北

長崎市岩屋町 23-13 富吉ビル 202

TEL 095-894-9666

3) 日中支援（日中活動を支援します）

わーくあぐり 長崎市葉山 1 丁目 12-23 TEL 095-865-9102

わーくあぐり給食部 長崎市岩屋町 19-15 TEL 095-894-8315



わーくあぐり（多機能事業所）



《就労継続支援 B 型》

- ・給食材料の下ごしらえ
（玉ねぎ、にんじん、じゃがいもの皮むきなど）
- ・施設外清掃
若葉町「そばの輪」周辺の清掃
墓地清掃
- ・ビニール袋折り
- ・封入作業
- ・馬の蹄鉄磨き
- ・あぐりの丘の乗馬場の手伝い



《生活介護》

ホースセラピー・室内活動

- ・乗馬営業：あぐりの丘“村のエリア”にて♪
（営業時間など詳しくは、「わーくあぐり 葉山事務所」にお問い合わせください。）
- ・お宮日などで活躍する馬のお世話
やぶさめ
- ・流鏝馬で活躍する馬の管理
- ・馬、羊、ヤギのえさ作り
- ・エアロビクス、プール
- ・カラオケ、お出かけ など



平成30年度 総会報告

3月11日に長崎市障害福祉センター（ハートセンター）で10時30分～12時に開催しましたので、概要を報告します。



Q1：アスリートはどれ位？

A：昨年度の190人に比べて、34名増の224名でした。

Q2：プログラム数は？

A：競技の種類は水泳、陸上、ボウリング、バドミントン、テニス、馬術と5種目で変わりはありますが、練習場所が大村市で新しく水泳が始まりました。



Q3：コーチはどれくらいいるの？

A：ファミリーコーチを含めて77名のコーチがいます。
アスリート3人に一人の割合になっています。

Q4：今、一番の問題点は？

A1) やはり、新しいコーチが増えないことだと思います。特に、未組織の市町村で新しく活動を開始する場合、指導するコーチの存在は絶対に必要です。

A2) 次に財政上の問題だと思います。地区大会やブロック大会、或いは全国大会、場合によっては世界大会へアスリートを派遣する場合は多額の経費が必要です。去年の収入額は約200万円ですが、その内、会費収入は約50%、企業からの賛助金が24%、その他は助成金や寄付金などです。

会員を増やすことは、アスリートを増やすことですが、そう簡単な事ではありません。理事さんたちの力添えで企業からの賛助金を頂いていますが、最近ではJAIFA（生命保険ファイナンシャルアドバイザー協会）長崎支部の方が、自販機の設置にロータリークラブ等へ積極的に働きかけを行っていただいております。



Q5：今年の活動の要点は？

A：毎年、新しい活動への取り組みがあるわけではなく、毎年同じことを繰り返し繰り返し地道やることですが、来年、長崎で第7回九州・沖縄ブロック大会を予定しており、その準備のため実行委員会を作るなどして、その準備を始めています。

事務局便り



1. 2018年度 第13回長崎夏季地区大会予定

競 泳	6月10日(日)	長崎東公園コミュニティプール
ボウリング	7月 8日(日)	長崎ラッキーボウル
バドミントン	10月21日(日) 予定	もりまちハートセンター
テ ニ ス	10月28日(日)	長崎旧クリーンセンター
陸上競技	11月 4日(日)	長与町総合運動公園広場

2. 2018年度 第7回夏季ナショナルゲーム・愛知

- 1) 開催日 : 9月22日(土) ~ 24日(月・祝日)
- 2) 開催場所 : 名古屋市(開閉会式、陸上競技、ボウリング、テニス)
日進市(競泳) 刈谷市(バドミントン) 大治町(馬術)
- 3) SON・長崎参加数(アスリート23名 コーチ等17名 合計40名)



	競 泳	陸上競技	ボウリング	バドミントン	テニス	馬 術
アスリート	9	8	3	1	1	1
コーチ等	5	5	2	1	2	2

3. SO日本のアスリート数(2018年度全国代表者会議資料)

- 1) 2017年度 アスリート数: 8,373名(前年度比 +437名)
- 2) 同 年 九州・沖縄のアスリート数()内は前年度比

熊本	長崎	福岡	鹿児島	宮崎	大分	沖縄	佐賀
333(+14)	224(+34)	219(-6)	157(+10)	132(0)	63(-8)	45(-5)	38(+11)

3) アスリート数上位10位の地区組織

- 1位: 東京(880) 2位: 新潟(439) 3位: 兵庫(461) 4位: 神奈川(378)
 5位: 千葉(370) 6位: 熊本(333) 7位: 大阪(325) 8位: 滋賀(273)
 9位: 山形(263) 10位: 秋田(225) 11位: 長崎(224)

4. 新しく自販機が設置されました。



SON・長崎では、自販機の新規設置に取り組んでいますが、JAIFAの会員である㈱Jリスクマネジメント様の紹介により、西海建設様のご好意で、時津町の建設現場に設置していただくことになりました。売上金の一部を寄付していただくことになります。紙面を借りてお礼申し上げます。

5. 機関紙「かつちえて」の発行回数が年3回から2回となりました。
減った分は「ニュースレター」を発行する予定です。

6. 「かつちえて12号」の編集担当は、市民プール、長崎陸上、テニス、長崎バドミントンの各プログラムでした。

特定非営利活動法人 スペシャルオリンピックス日本・長崎

理事長 植松 俊徳

〒850-0027 長崎市桶屋町56

電話/ファックス (095) 823-3575

メール son_nagasaki@son.or.jp

ホームページ <http://www.son-nagasaki.jp/>